

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 3 年 1 月 21 日 (2021.1.21)

【公開番号】特開 2019-146768 (P2019-146768A)
【公開日】令和 1 年 9 月 5 日 (2019.9.5)
【年通号数】公開・登録公報 2019-036
【出願番号】特願 2018-33461 (P2018-33461)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【FI】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 12 月 2 日 (2020.12.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定条件が成立したことに伴い、遊技者に有益となる特別遊技の抽選を行う遊技制御手段と、

前記遊技制御手段が行う制御に関する設定値を設定または確認するために操作される設定操作手段と、

を備える遊技機であって、

前記設定操作手段は、少なくとも第 1 の設定操作手段と第 2 の設定操作手段とで構成され、

前記遊技制御手段は、

遊技に関連する情報を記憶可能な記憶手段を備え、

前記遊技機への電源投入時に実行される電源投入時処理において、前記設定操作手段の出力信号を前記記憶手段のうちの特定の記憶手段に記憶保持し、

前記電源投入時処理において、前記設定操作手段が操作されているか否かを判定するときに、前記設定操作手段の出力信号を読み込むことなく、前記特定の記憶手段に記憶保持した情報にもとづいて判定し、

前記第 2 の設定操作手段は、前記電源投入時処理において、前記第 1 の設定操作手段が操作されておらず、かつ前記第 2 の設定操作手段のみが操作されている場合に、前記記憶手段を初期化するための手段であって、

前記電源投入時処理において、前記第 1 の設定操作手段が操作されておらず、かつ前記第 2 の設定操作手段のみが操作されている場合に、前記記憶手段を初期化するときには、前記特定の記憶手段を初期化しないことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は、所定条件が成立したことに伴い、遊技者に有益となる特別遊技の抽選を行う遊技制御手段と、前記遊技制御手段が行う制御に関する設定値を設定または確認するため

に操作される設定操作手段と、を備える遊技機であって、前記設定操作手段は、少なくとも第１の設定操作手段と第２の設定操作手段とで構成され、前記遊技制御手段は、遊技に関連する情報を記憶可能な記憶手段を備え、前記遊技機への電源投入時に実行される電源投入時処理において、前記設定操作手段の出力信号を前記記憶手段のうちの特定の記憶手段に記憶保持し、前記電源投入時処理において、前記設定操作手段が操作されているか否かを判定するときに、前記設定操作手段の出力信号を読み込むことなく、前記特定の記憶手段に記憶保持した情報にもとづいて判定し、前記第２の設定操作手段は、前記電源投入時処理において、前記第１の設定操作手段が操作されておらず、かつ前記第２の設定操作手段のみが操作されている場合に、前記記憶手段を初期化するための手段であって、前記電源投入時処理において、前記第１の設定操作手段が操作されておらず、かつ前記第２の設定操作手段のみが操作されている場合に、前記記憶手段を初期化するときには、前記特定の記憶手段を初期化しないことを特徴とする遊技機（例えば、段落１１５３～段落２００４、図１２９～図２１２などを参照）。